

(トップページ: <http://mylibrary.maeda1.jp/> )

(MENAランキングシリーズ: <http://mylibrary.maeda1.jp/MENAranking.html> )

マイライブラリー:0472

(注)本稿は 2019 年 6 月 25 日から 7 月 2 日まで 4 回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2019.7.6

前田 高行

## 湾岸の小国以外はほとんどが世界 100 位以下:世界平和指数(2019 年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その12)

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら 19 カ国・1 機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第12回のランキングは、NGO グループ Vision of Humanity が The Economist Intelligence Unit (EIU、英国の経済誌エコノミストの一部門)のデータをもとに取りまとめた「The Global Peace Index 2019」から MENA 諸国をとりあげて比較しました。

\* Vision of Humanity のホームページ:

<http://visionofhumanity.org/app/uploads/2019/06/GPI-2019web003.pdf>

### 1. 「The Global Peace Index」について

Global Peace Index は、各国の平和の程度およびそれを維持するための機能を指数化し、ランク付けしたものである。2007年に実施された第1回調査ではその対象は121カ国であったが、その

後毎年着実に増え、今回の2019年版では163カ国を対象に調査が行われている。因みに MENA 諸国については19カ国1機関全てが評価付けされている。

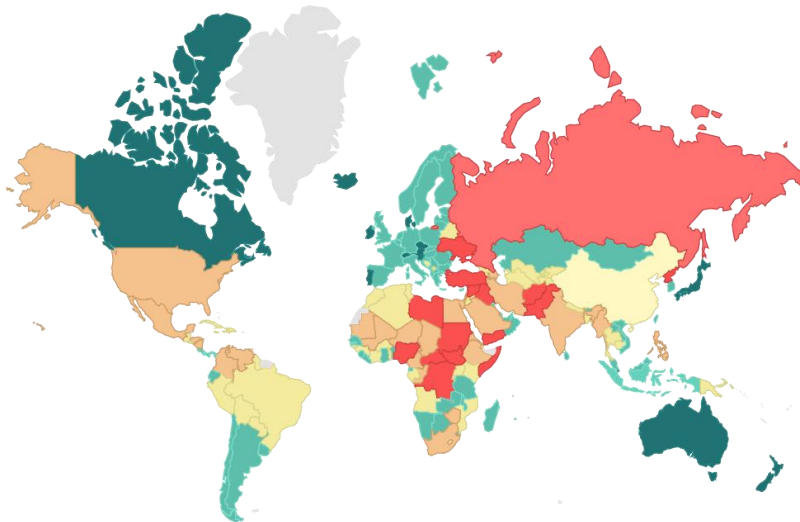
平和指数は EIU 社の国別調査員と外部ネットワークの協力を得て作成されている。指数は小型破壊兵器(銃、小型爆発物など)の入手の容易さ、国防費、汚職、人権に対する尊重の度合いなど24項目をベースにして作成されたものである。

「世界平和指数」の査定結果には以下のような特徴が見られる。

- ・ 平和の度合いは収入、教育制度、地域一体化のレベル等の指標に関連している。
- ・ 平和な国の多くは政府の透明性が高く、汚職が少ない。
- ・ 小さいが安定した国は平和のランクが高い。

(君主制国家が上位を占める MENA !)

## 2. MENA 諸国の2019年「世界平和指数」(末尾表 12-T01 参照)



(平和の世界地図: 青色 Very high、黄緑 High、黄色 Medium、オレンジ Low、赤 Very low)

MENA19カ国1機関の中で最も平和度が高いのはカタールで、世界ランクでは163カ国中の31位である。因みに世界で最も平和度が高いとされる国はアイスランドであり、日本は世界第9位である。

カタールに次いでMENA第2位はクウェイトで同国の世界ランクは43位、MENA 第3位は UAE(世界53位)である。5位及び6位はオマーン(世界69位)とヨルダン(同77位)であり、これら5か国が世界163か国中の上位グループに入っている。このほか世界100位以内にあるのはチュニジア(82位)とモロッコ(90位)であり、それ以外の12か国1機関はいずれも100位以下である。

世界100位以内の MENA7か国の顔ぶれを見るとチュニジア以外は全て君主制国家であることがわかる。これらの君主制国家はいずれも君主(国王または首長)が絶対的な権力を保持している。

MENA は絶対君主制国家が命脈を保っている世界的にも珍しい地域であるが、そのような絶対君主制国家の平和度がイラン、トルコ、エジプト、イラクなどの共和制国家よりも高いことが MENA 地域の大きな特徴である。因みに同じ君主制国家でもバハレーン及びサウジアラビアの世界ランクはそれぞれ124位及び129位であり他の君主制国家よりかなり低い。

MENA8位のアルジェリア以下の国々はいずれも世界100位以下であり、このため MENA の平和度の世界平均ランクは115位と極めて低い水準にある。MENA の大国であるエジプト、イランおよびトルコはそれぞれ136位、139位、152位である。

イランとトルコをはさむ世界140位台にはパレスチナ自治政府、イスラエル及びレバノンが並んでいる。イスラエルは経済、社会に関する世界ランクでは常に上位を占め、MENA 諸国の中でも1, 2位を争っている<sup>1</sup>が、平和度は世界146位と極めて厳しい評価である。さらに世界最下位近くにはリビア(156位)、イラク(159位)、イエメン(160位)が並んでいる。

そしてシリアは世界最下位からわずか1ランク上の162位であり「イスラーム国」などの過激組織との内戦状態は終結に向かっているが同国の平和度は極めて低い。因みに世界163カ国で最も平和度が低いとされたのはアフガニスタンである。

なお日本は世界9位であるが、米国は世界128位で中国(同110位)よりも低い。

平和指数ランクでは安全度に応じて Very high(非常に高い), High(高い), Medium(中程度), Low(低い)及び Very low(非常に低い)の5段階に分類されている。日本は Very high であるが、MENA 地域ではカタール、クウェイト、UAE 及びオマーンの4カ国だけが High にランク付けされている。そしてヨルダン、チュニジア、モロッコ及びアルジェリアの4カ国は Medium とされ中国と同じ範疇である。そしてバハレーン、サウジアラビア、エジプト、イラン、イスラエル等は Low レベルとされ、米国もこの範疇にある。トルコ、リビア、イラク、イエメン及びシリアの5カ国は最も低い Very low のレベルとされている。

(ランクが上がった国と下がった国が半々！)

### **3. MENA 諸国の2018年と2019年の比較(末尾表 12-T02 参照)**

今回と昨年の平和指数、世界ランク及び MENA 各国間のランクの変動を比較してみると、まず MENA の平均順位は昨年の116位が今回は115位に上がり、平均指数のスコアも昨年の2. 516 に対して今年は2. 512でありわずかながら改善している。

国別に見ると指数が上がった国が10カ国1機関、下落した国は9カ国であり、良くなった国と悪くなった国がほぼ半ばしている。世界ランクではアップした国が8カ国、ダウンした国は8カ国1機関、順位に変動が無かった国は3カ国であった。これらの中で順位を大きくアップさせたのがカタール(56位→31位)及びヨルダン(98位→77位)である。これに対して世界ランクが下がった国はモロッコ(71位→90位)、UAE(45位→53位)、イラン(131位→139位)などである。

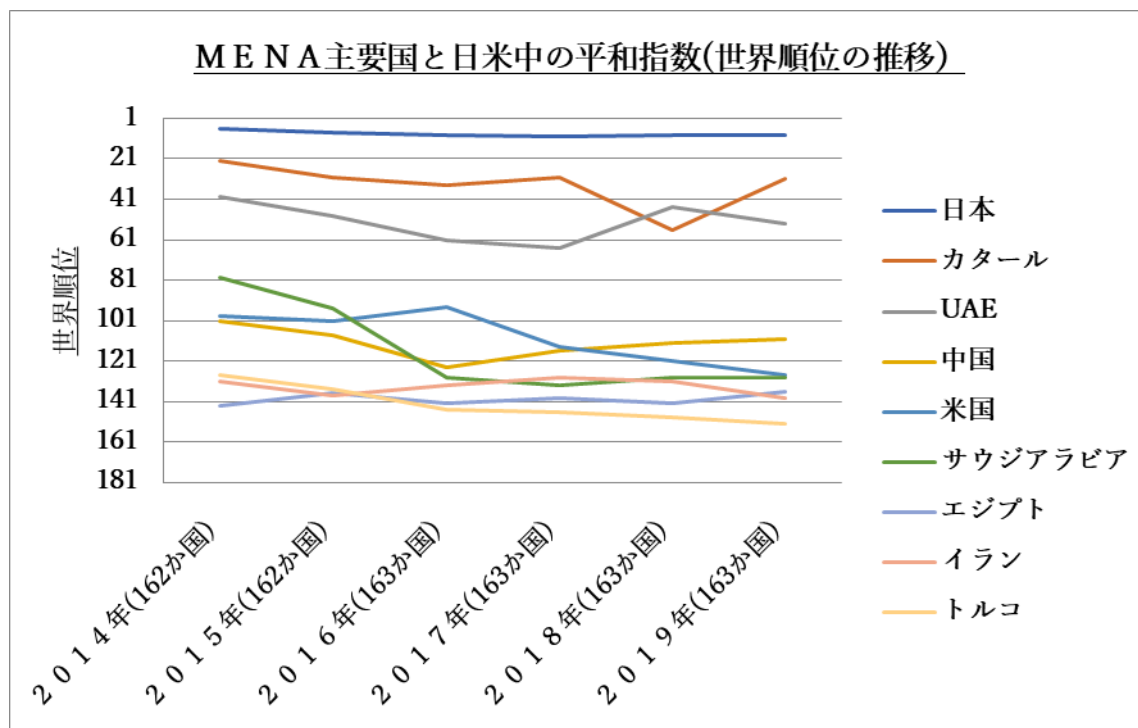
カタールは一昨年6月、イスラム過激派支援を理由にサウジアラビア、UAE など4カ国から断交されており、この結果昨年は指数、ランク共に大幅に悪化したが、その後GCC内での孤立の影響は少なく治安が安定していることが評価され、今回は世界ランクが元に戻りMENAトップの座に返り咲いた。その他の GCC 諸国はサウジアラビア、クウェイトが現状維持、オマーン及びバハレーンはスコア、順位とも上昇したが、UAEはGCC6カ国の中で唯一スコア、順位とも下がっている。

中東の大国であるトルコ、エジプト及びイランを見ると、トルコはスコア(2. 898→3. 015)、ランク(149位→152位)共に平和度が下がっている。またイランもスコア(2. 439→2. 542)及びランク(131位→139位)が下落している。一方エジプトはスコア(2. 632→2. 521)及びランク(142位→136位)とアップしている。トルコ及びイランは治安が不安定なシリアの影響を受けているためと考えられ、エジプトは軍事政権下で国内の反政府運動が抑え込まれていることが平和度を高めているものと思われる。

MENA の下位国を見ると、シリアはスコアが3. 600から3. 566に改善しており、世界ランクも前回の最下位から1ランク上がっている。同国内で猛威を奮ったイスラム国(IS)の動きがほぼ終息したことが平和指数の改善につながったと考えられる。

(下落が止まらない米国、今やサウジアラビアと同レベル！)

#### 4. 2014年～2019年の世界順位の推移 (末尾表 12-T03 参照)



ここではMENA6か国(サウジアラビア、UAE、カタール、イラン、エジプト、トルコ)と日本、米国及び中国について2014年から2019年までの順位の変動を見てみよう。

2014年の6カ国の世界順位はそれぞれ、カタール22位、UAE40位、サウジアラビア80位、トルコ128位、イラン131位、エジプト143位であり、カタールとUAEが高く、エジプトが6カ国の中では最もランクが低かった。カタールはその後4年間 MENA のトップを続けたが、2018年には順位が大きく下がり(56位)、UAE(45位)に追い抜かれた。しかし今回両国の順位は再逆転してカタール31位、UAEは53位となっている。

サウジアラビアは2014年の80位から急落、2016年には129位となり、その後も130位前後にとどまっている。この結果130位台を上下してきたイランと同じレベルになり、2016年から2018年までは両国の順位が交互に入れ替わる状態であった。トルコは2014年以降6年間連続で順位が下がり続けており、今回はついに150位台に下がっている。同国はエルドアン大統領の政権下で治安の安定と経済発展を謳歌してきたが、最近では強権政治の負の側面が強くなり平和度が下落し続けているようである。

日本の順位の変遷は6位(2014年)→8位(2015年)→9位(2016年)→10位(2017年)→9位(2018年)→9位(2019年)と6年連続で安定的にベストテンに入っている。米国と中国は2015年までほぼ順位が並んでいたが、2016年には米国が94位にアップしたのに対し、中国は124位に下落し、両国の格差が大きく開いた。しかし米国はその後毎年順位が下がり、一方中国は逆に二年連続して上げている。この結果2019年には中国が110位まで上昇したのに対し米国は128位に下がり両国の格差は拡大し、中国の平和度が米国を上回っている状態である。本稿冒頭に説明した通り平和指数は小銃など小型兵器の入手の容易さ、人権に対する尊重の度合いなど24項目をベースに作成されているが、銃砲の入手が容易な米国で銃撃事件が多発していることが平和指数ランクの低下につながっているようである。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行      〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601  
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642  
E-Mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

### 世界平和指数ランキング(2019年)

Country	国名	平和度	スコア	世界ランク	MENA ランク
Qatar	カタール	High	1.696	31	1
Kuwait	クウェイト	High	1.794	43	2
UAE	UAE	High	1.847	53	3
Oman	オマーン	High	1.953	69	4
Jordan	ヨルダン	Medium	2.012	77	5
Tunisia	チュニジア	Medium	2.035	82	6
Morocco	モロッコ	Medium	2.070	90	7
Algeria	アルジェリア	Medium	2.219	111	8
Bahrain	バーレーン	Low	2.357	124	9
Saudi Arabia	サウジアラビア	Low	2.409	129	10
Egypt	エジプト	Low	2.521	136	11
Iran	イラン	Low	2.542	139	12
Ppalestine Autonomy	パレスチナ自治政府	Low	2.608	142	13
Israel	イスラエル	Low	2.735	146	14
Lebanon	レバノン	Low	2.800	147	15
Turkey	トルコ	Very low	3.015	152	16
Libya	リビア	Very low	3.285	156	17
Iraq	イラク	Very low	3.369	159	18
Yemen	イエメン	Very low	3.412	160	19
Syria	シリア	Very low	3.566	162	20
	(MENA 平均)	low	2.512	115	
	対象国数			163	
(参考)	日本	Very high	1.369	9	
世界1位	アイスランド	Very high	1.072	1	
	米国	Low	2.401	128	
	中国	Medium	2.217	110	
世界最下位	アフガニスタン	Very low	3.574	163	

Source:<http://visionofhumanity.org/>

## 世界平和指数ランキング(2019年 VS 2018年)

国名	2019年			2018年			2019/2018年比較		
	スコア	世界ラ ンク	MENA ランク	スコア	世界ラ ンク	MENA ランク	スコア	世界ラ ンク	MENA ランク
カタール	1.696	31	1	1.869	56	3	0.173	25	2
クウェイト	1.794	43	2	1.799	42	1	0.005	▲ 1	▲ 1
UAE	1.847	53	3	1.820	45	2	▲ 0.027	▲ 8	▲ 1
オマーン	1.953	69	4	1.984	73	5	0.031	4	1
ヨルダン	2.012	77	5	2.104	98	7	0.092	21	2
チュニジア	2.035	82	6	1.998	78	6	▲ 0.037	▲ 4	0
モロッコ	2.070	90	7	1.979	71	4	▲ 0.091	▲ 19	▲ 3
アルジェリア	2.219	111	8	2.182	109	8	▲ 0.037	▲ 2	0
バーレーン	2.357	124	9	2.437	130	10	0.080	6	1
サウジアラビア	2.409	129	10	2.417	129	9	0.008	0	▲ 1
エジプト	2.521	136	11	2.632	142	13	0.111	6	2
イラン	2.542	139	12	2.439	131	11	▲ 0.103	▲ 8	▲ 1
パレスチナ自治政府	2.608	142	13	2.621	141	12	0.013	▲ 1	▲ 1
イスラエル	2.735	146	14	2.764	146	14	0.029	0	0
レバノン	2.800	147	15	2.778	147	15	▲ 0.022	0	0
トルコ	3.015	152	16	2.898	149	16	▲ 0.117	▲ 3	0
リビア	3.285	156	17	3.262	157	17	▲ 0.023	1	0
イラク	3.369	159	18	3.425	160	19	0.056	1	1
イエメン	3.412	160	19	3.305	158	18	▲ 0.107	▲ 2	▲ 1
シリア	3.566	162	20	3.600	163	20	0.034	1	0
(MENA 平均)	2.512	115		2.516	116		0.003	1	0

### 世界平和指数ランキング(2014年～2019年)

国名	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
アルジェリア	114	104	108	109	109	111
バーレーン	111	107	132	131	130	124
エジプト	143	137	142	139	142	136
イラン	131	138	133	129	131	139
イラク	159	161	161	161	160	159
イスラエル	149	148	144	144	146	146
ヨルダン	56	71	96	95	98	77
クウェイト	37	33	51	58	42	43
レバノン	146	145	146	148	147	147
リビア	133	149	154	157	157	156
モロッコ	63	86	91	75	71	90
オマーン	59	74	74	70	73	69
パレスチナ自治政府	-	-	148	145	141	142
カタール	22	30	34	30	56	31
サウジアラビア	80	95	129	133	129	129
シリア	162	162	163	163	163	162
チュニジア	79	76	64	69	78	82
トルコ	128	135	145	146	149	152
UAE	40	49	61	65	45	53
イエメン	147	147	158	159	158	160
(MENA 平均)	103	108	117	116	116	115
対象国数	162	162	163	163	163	163
日本	6	8	9	10	9	9
世界1位	アイスランド	アイスランド	アイスランド	アイスランド	アイスランド	アイスランド
米国	99	101	94	114	121	128
中国	101	108	124	116	112	110
世界最下位	アフガニスタン	シリア	シリア	シリア	シリア	アフガニスタン

<sup>1</sup> 例えば UNCTAD 「人間開発指数」、WEF 「男女格差」は MENA1 位、世銀 「ビジネス環境」は MENA2 位等。

<http://menarank.maeda1.jp/11-T01.pdf>

<http://menarank.maeda1.jp/8-T01.pdf>

<http://menarank.maeda1.jp/13-T01.pdf>